

団体名	札幌大学						
事業名	留学生と地域の幼稚園児・小学生児童・教育機関教諭との異文化交流事業						
実施期間	2018年10月12日～12月17日						
場 所	西岡北小学校、大地太陽幼稚園、札幌丘珠高等学校、西岡小学校						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	16		24	324	28		392名

<実施内容>

札幌大学と交流のある大地太陽幼稚園、西岡北小学校と西岡小学校へ先生、留学生と日本人学生を派遣し、子供たちに欧米のハロウィン文化とクリスマス文化について、英語の歌や、ゲーム、物語を通して教えました。子供たちは楽しいアクティビティを通して、遊びながら単語等を覚えて、英語に興味を持ってくれたようでした。

札幌丘珠高校では、5カ国(アメリカ・中国・フィンランド・韓国・ウクライナ)からの留学生たちが自分の国についてプレゼンテーションをしました。高校生の知らない事やリアルな今がたくさんあり、外国に対するイメージが変わったという嬉しい声もありました。

参加学生は普段日本の子供たちと接する機会が少ないので、楽しく交流ができて貴重な体験になりました。また、母国の言葉や文化について日本語で伝えられ、学習意欲とともに自信もついた様子でした。

<記録写真>



パンプキンを引っ張るストーリーの再現



ハロウィンのお面のゲーム



ハロウィンの単語の勉強



幼稚園でのハロウィンパーティ



アメリカのプレゼンテーション



フィンランドと韓国の発表



サンタさんの登場



クリスマスの紙芝居

<参加者からのコメント>

何 洛茵さん(中国・香港)/HO LOK YAN

1年生の時に、教育支援人材認証協会の「こどもパートナー認証」を取得しましたので、実際に子供たちと触れ合う機会をいただいて、学んだ知識を実践することができて良かったです。ゲーム等を通して、子供たちは教えた単語を覚えてくれて、とても嬉しかったです。今後もボランティアを続けていきたいと思えます。

ヌルメラ ペトラさん(フィンランド)/NURMELA PETRA ESSI ANNINA

たくさん調べて、日本語で資料をまとめて発表することがとても大変でしたが、フィンランドのサウナ文化等を紹介することができたので、良かったです。みなさんとても興味を持って聞き入れてくれたことが嬉しかったです。日本語の勉強にもなったし、高校生とも交流ができて、貴重な体験となりました。